

京都市立芸術大学移転記念事業 高橋悟 退任記念展

# ミチガイイチガイキキチガイ

~Still/Moving:崇仁でゴドーを待ちながら~

会期 2024年 3月20日(水) - 31日(日) 12:00-18:00

会場 ① 京都市立芸術大学F棟 構想設計プロジェクトルーム  
② 京都市下京区郷之町のフェンスで囲われた空き地

京都市立芸術大学  
Kyoto City University of Arts - founded in 1888 -

KYOGEI  
TERRACE  
テラスのような大学・京都芸大



宇宙船団が出発して行く、頭の良い人、美しい人、強い人はみな乗り組ませて。破壊され、汚染された地球に、選ばれなかった者たちが残っている。打ち壊され焼かれ、放射能に汚れた地球で、生きつづけてゆかなければならない。傷ついている、ものごとがよくわからず、醜く弱い、子供のような者らが。しかしそのような者らであるからこそ、なんとか生き延びる手だてをもとめて……

「夢の師匠」大江健三郎より

# ミチガイイイチガイキキチガイ

～Still/Moving: 崇仁でゴドーを待ちながら～

「あなたが京芸移転のプランナーだとしたら、どのような行動を取りますか?」。

京芸の移転構想が動き出した2014年に行った質問だ。インタビューに応じてくれたのは、クリス・デルコン(テート・モダン元館長)、ウテ・メタバウワー(シンガポール現代美術センター長)、アビチャッポン・ウィラーセタクン(映画監督)の3名だ。「ミチガイイイチガイキキチガイ」は、これら過去のインタビューを再構成し、複数の時差と視差から距離を計測するための姿勢となる。そして「ゴドーを待ちながら」とは、その計測の方法となる。展示場所には京都市郷之町のフェンスで囲われた空き地と新キャンパスのF棟プロジェクトルームを選んだ。StillとMovingを隔てる斜線上に留まるために。(高橋悟)

装飾と犯罪(2014)



L to R: Double Dutch (2001)



ギャラリートーク

日時 3月23日(土) 15時より  
会場 京都市立芸術大学F棟  
ゲスト 徳山拓一(森美術館アシエートキュレーター)

## 会場MAP



## 高橋悟 SATORU TAKAHASHI

### 略歴

1988 イェール大学大学院美術専攻修了  
カーネギーメロン大学助教授、ミシガン大学准教授を経て  
2008 京都市立芸術大学に着任

### 主な展覧会

1996 "Dumping Sight: Land-Scape/Land-Scope" Center for the Arts, State University of New York at Buffalo Art Gallery アメリカ合衆国  
1999 "L to R: Dictionary/Constellation to Mother Tongue" Museum of Art, Munson Williams Proctor Institute アメリカ合衆国  
2000 "Trading Views" Stadtgalerie, Saarbrücken, ドイツ  
2006 "NoWhere: Vale of Paradise" Centro Cultural MATUCANA100, チリ  
2010 「Trouble in Paradise: 生存のエンシックス」京都市立近代美術館  
2014 「法と星座」PARASOPHIA: 京都市立芸術大学 京都市立芸術大学  
2015 「装飾と犯罪」PARASOPHIA: 京都市立芸術大学 京都市立芸術大学  
2015 Still Moving: 越境・移動 元崇仁小学校 京都

### プロジェクト企画・制作

2015 文化庁「大学に於ける文化芸術推進事業」の企画制作  
「状況のアーキテクチャー」、「聞こえないを聞く・見えないを視る」、  
2022 「共生と分有のトボス」ほか